

要望事項（優先順位 2）

生活道路及び通学路における歩行者等の安全な通行確保のための道路整備

要 旨

- ①小杉醤油店前～目無橋間の道路については、常時交通量も多く、特に通勤時間帯には、車の離合も困難で、途中にバス停もあり、近隣の自治会からの強い要望もあることから、歩行者の安全確保のため、路側帯設置をお願いします。
- ②西河原町バス停～南側約50mの路側線が消えているため、白線の引直しを要望します。なお、この間で、水路のグレーチング部分2箇所が陥没しているため、補修も併せてお願いします。
- ③長谷別れバス停～叡電鞍馬線間は、登下校時に川沿いではなく、住宅側を歩くよう指導していますが、子どもたちはどうしても右側通行をしてしまいます。特に登校時間帯は、自動車や自転車の通行も多く、左右に広がり歩くと危険であるため、保護者からの要望も強いことから、住宅側に路側帯の設置と通学路の標識設置を要望します。
- ④十王堂橋～岩倉駅前バス停間は、明德学区の中心部であり、交通量が多い場所ですが、道路の水はけが悪く雨水が溜まり、車が通るたびに歩行者に水がかかっています。改善の声が多数上げられていますので、改善を要望します。
- ⑤長谷別れバス停～岩倉駅前バス停交差点間は、路側帯の中央に溝蓋があり、蓋のつなぎ目に隙間があるため、つま先や杖等が引っ掛かり大変歩きづらい状況です。側溝蓋の改善を要望します。

回 答 （建設局）

- ①平成30年度に路側帯の設置を行います。
- ②早急に白線の引直しを行うとともにグレーチングの陥没を補修いたします。
- ③路側帯の設置に関しては、今後、関係機関と協議を進めていきます。また、通学路標識の設置に関しては、設置位置を地元の皆様等と協議のうえ決定したいと考えております。
- ④現場を確認のうえ、必要に応じて対策を検討してまいります。
- ⑤路側帯中央の溝蓋の隙間は、降雨時に雨水を溝に取り込むための穴ですので、ふさぐことはできません。それ以外の蓋のずれ等による隙間については、早急に改善いたします。

（下鴨警察署）

道路管理者等の関係機関と連携し、現場調査を行ったうえで、路側帯を始め路面標示の設置を含めた安全対策について検討します。